

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業政策課
 担当名：企画・試験研究調整担当
 内線：4031 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B2	埼玉農産物の魅力再発見食育推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業振興費	農政推進対策費		
事業期間	平成29年度～平成32年度	根拠法令	なし				宣言項目	09	儲かる農業の推進	
							分野施策	040937	強みを生かした収益力ある農業の確立	
1 事業概要 本県農林産物に関わる地域の関係者と連携し、県民に農林業体験機会や県産農林産物の調理・加工等の体験機会の提供等を行うことにより、地域農林業や食への理解の促進と県産農林産物の消費拡大を図る。 (3) 地域食育活動の支援 国庫支出金の内示額の減額、事業の節減による減額 △3,913千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 子育て世代の親子への農林業体験、料理講習会等の実施 720千円 子育て世代の親子向けに農林業体験や県産農産物を使った料理講習会(年5回)等を実施する。 イ 学校での県産茶を通じたお茶育授業の実施 808千円 日本茶インストラクター協会埼玉県支部と連携し、狭山茶など埼玉のお茶を使ったお茶育授業を行う(年20回)。 ウ 地域食育活動の支援 6,000千円→2,087千円 市町村及び民間団体等の食育推進事業を支援する(国庫支出金)。 (2) 事業計画 ア 子育て世代の親子への農林業体験、料理講習会等の実施 小学生とその保護者を対象に農林業体験を含めた料理講習会を行い、県産農産物の良さや食の大切さを伝える。 イ 学校での県産茶を通じたお茶育授業の実施 県内小学校でお茶育授業を実施し、狭山茶の魅力を普及しファンを育成する。 ウ 地域食育活動の支援 市町村及び民間団体等の食育活動を支援する。 (3) 事業効果 地域農林業や食への理解の促進と県産農林産物の消費拡大 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ア 子育て世代の親子への農林業体験、料理講習会等の実施 埼玉県農林公社、服部栄養専門学校及び野菜ソムリエと連携 イ 学校での県産茶を通じたお茶育授業の実施 日本茶インストラクター協会埼玉県支部と連携 (5) 補正予算の概要 ア 国庫支出金の内示額の減額による補正 イ 市町村及び民間団体等の事業費の節減による減額						
2 事業主体及び負担区分 (1) (国1/2・県1/2)、(県10/10) (2) (国1/2・県1/2)、(県10/10) (3) (国1/2・県0) 市1/2、(国1/2・県0) 事業者1/2										
3 地方財政措置の状況										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円 × 0.5人 = 4,750千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金								
決定額	△3,913	△3,913						0	3,615	
現計額	7,528	6,738						790		